第２学年　音楽科　年間学習計画と評価

１　学年の目標等について

目　標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ⑴曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。 ⑵曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 ⑶主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。
教科書	中学生の音楽２・３上(教育芸術社)、中学生の器楽（教育芸術社）
副教材等	ＭＹ　ＳＯＮＧ（教育芸術社）

２　評価の観点及び方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
・授業の様子や発言内容　・授業における練習の様子　・ペーパーテスト ・実技テスト（演奏・聴き取り等）　・ワークシート等への記述内容　・作品（創作）やレポート		

３　学習についてのアドバイス

学校	・音楽の約束（音符、拍子、音階、和音、強弱記号、速度記号など）を理解して、それらを生かして音楽の活動（歌唱、器楽、創作、鑑賞）に積極的に取り組みましょう。 ・曲の特徴やよさを理解して、ふさわしい表現（演奏）ができるよう工夫しましょう。 ・楽器の構造や特徴を理解し、それらを生かして演奏しましょう。 ・自分の声（音）だけでなく周りの声（音）をよく聴き、他者と話し合ったり、アドバイスし合ったりしながら、よりよい演奏となるよう工夫しましょう。 ・音のつながりに気をつけ、旋律やリズムを自分なりに工夫して創作しましょう。 ・作曲者や作詞者の思いや時代背景を知り、声や各楽器の音色、曲のつくり方などに気をつけて鑑賞しましょう。 ・ワークシートには、自分の思いや考え、感じたこと（感想）を書きましょう。
家庭	・日常の生活において流れている音楽に耳を傾けよう。 ・授業等で興味をもった曲は、作曲者、音楽の特徴やその拝見となる文化や歴史を自分で調べてみよう。

4　題材・目標等について

学期	題　材	題材の目標	教　材
1学期	【表現】曲想と曲の構成を感じ取って歌おう	・合唱にふさわしい発声法で歌おう。 ・混声三部合唱の響きに慣れよう。	夢の世界を
	【表現】パートの役割を理解して、合唱しよう	・パートの役割を理解して合唱しよう。	翼をください 夏の日の贈りもの
	【創作】音の重なり方や反復、変化を理解して、表現を工夫しよう	・構成を工夫して、言葉によるリズムアンサンブルをつくろう。	Let's Create!
	【鑑賞】曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	・旋律が重なり合っていくおもしろさを味わおう。 ・オルガン音楽の魅力を味わおう	「フーガト短調」
	【表現】曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう	・情景を思い浮かべながら、言葉を大切にして歌おう。	夏の思い出 （共通教材）
	【表現】指揮の仕方を工夫しよう	・強弱や速さの変化の表す指揮の仕方を身につけよう。	指揮をしてみよう！
2学期	【表現】曲想と歌詞の内容との関わりを理解し、仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	・合唱にふさわしい発声法で歌おう。 ・パートの役割を感じ取り、曲想を生かして合唱しよう。 ・作者のメッセージを受け止め、思いをこめて合唱しよう。	合唱コンクールの曲
	【創作】言葉の抑揚を生かして、創作表現を工夫しよう	・言葉の抑揚（雰囲気、色合い）を生かして旋律をつくろう。	My Melody
	【表現】曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう	・情景を思い浮かべながら、言葉を大切にして歌おう。	荒城の月（共通教材）
	【鑑賞】曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	・曲の構成に注目しながら、曲想の変化を味わって聴こう。	「交響曲第５番 ハ短調」
3学期	【鑑賞】オペラに親しみ、その魅力を味わおう	・さまざまな芸術からなる総合芸術であるオペラの魅力を味わおう。	歌劇「アイーダ」抜粋
	【鑑賞】歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう	・日本の伝統的な芸能である歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう。 ・オペラとの共通点を感じ取って聴こう。	歌舞伎「勧進帳」
	【表現】曲の構成や曲想の変化を感じ取って、仲間と心をあわせて歌おう	・曲の構成や曲想の変化を感じ取り、曲にふさわしい発声法で歌おう ・卒業式での合唱の意義を感じ取って歌おう。	心通う合唱 卒業式 式歌 国歌「君が代」・校歌